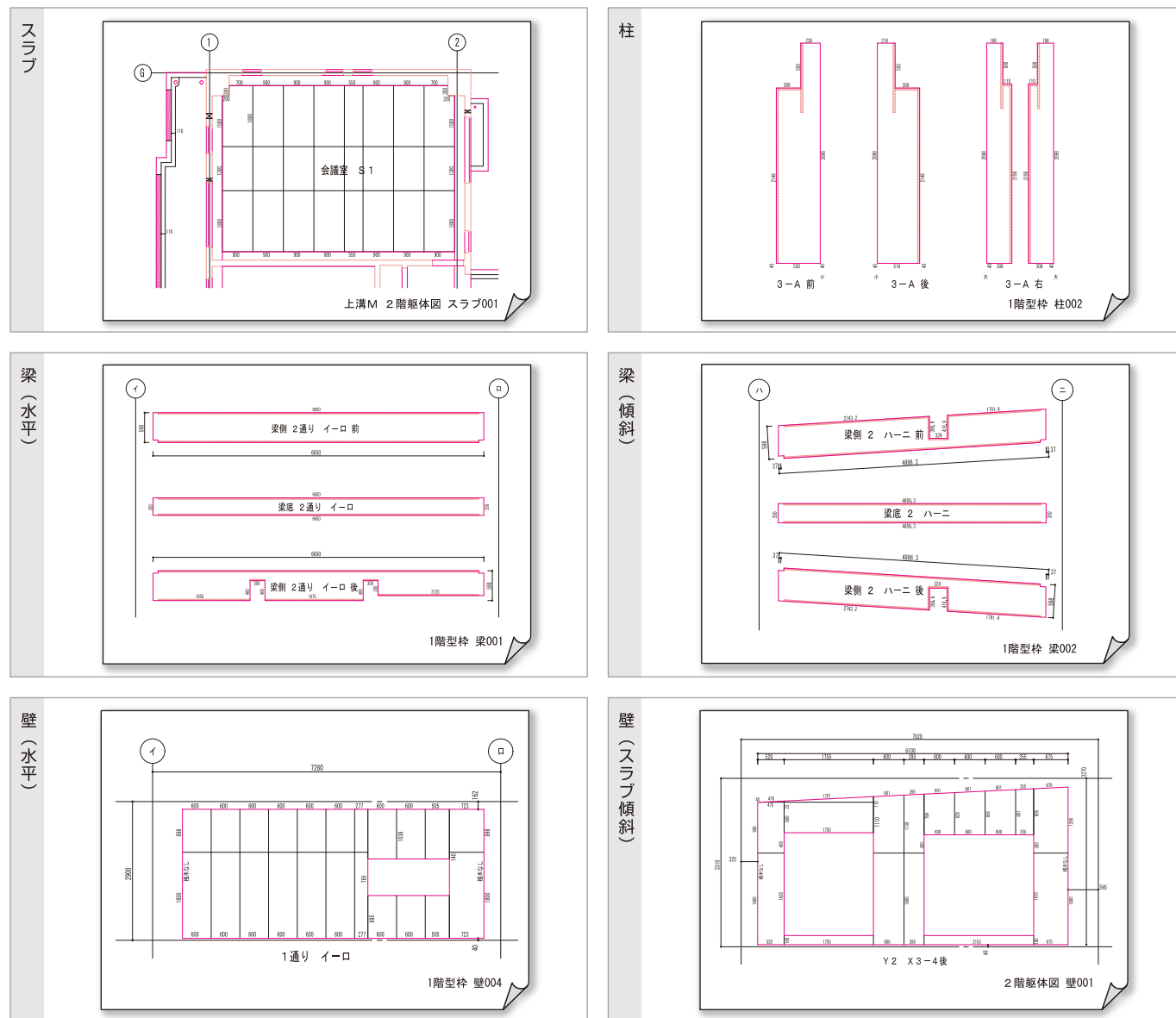




安心のサポートサービス

Support service

シーワークスでは、電話・FAX・メールによるサポートに加えてリビジョンアップを含めた最新版をお届けするメンテナンスサービスを行っております。

また、シーワークスではプログラム開発を外注せずに100%当社で行っておりますので、早急にプログラムの修正が必要な場合にも敏速に対応し、お客様にすぐにご利用いただけるようにインターネット経由でお届け致します。

※こちらはメンテナンス会員(有料)専用のサービスです。
メンテナンス会員(有料)の皆様にはバージョンアップの優遇サービスもご提供しております。

<http://www.cworks.jp>

最新情報やサポート情報、各種ダウンロードサービスをはじめ、ユーザー様向けにご優待販売等各種サービスを実施しております。

CWORKS 株式会社シーワークス

〒206-0033
東京都多摩市落合1-4-2 ラ・フォレスト603号
TEL.042-357-0701
FAX.042-357-0702

webmaster@cworks.jp

導入支援講習サービス

Lecture service

お客様の業務に合わせて講習を行っておりますので、
実用的かつ効率的にCADを習得して頂けます。
※講習は有償のサービスとなります。訪問講習、リモート講習がございます。

変換可能データ ※1

Data interface

■2次元 DXF、DWG、JWW、JWC、SXF(SFC) ※2、SXF(P21) ※2

※1 データの状態により、完全な読み込みができない場合があります

※2 国土交通省により定められた電子納品(CALS/EC)の建設分野(土木・建築)を対象としたCADデータ変換標準仕様

お申し込み・ご相談は下記の代理店へお問合せ下さい

まだ、手書きですか？

型枠大工さん待望のソフト
型枠加工帳
CADシステム

操作は簡単3ステップ!

短時間で簡単に作成できる
型枠加工帳作成ソフトです。

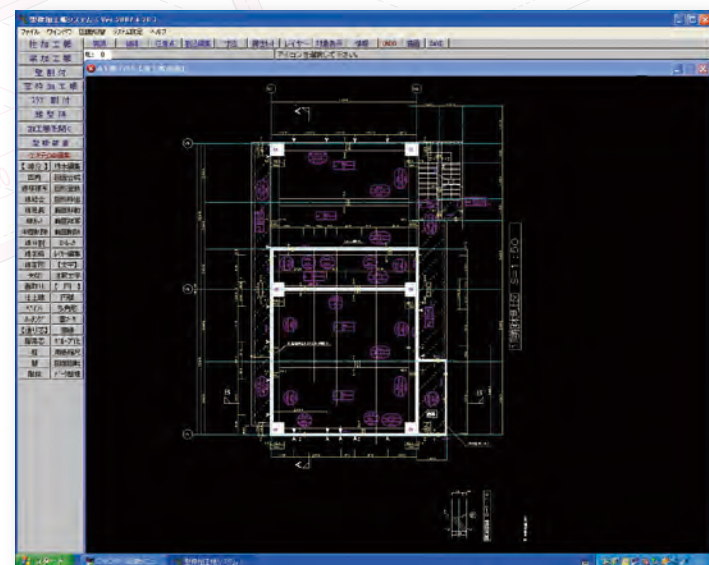
型枠業もOA化したい。手頃で必要十分なアイテムさえあればもっと効率の良い仕事ができるようになる。職長さんたちの負担をもっと軽くしてあげたいという親方の声に答えたいとの思いから生まれた型枠加工帳作成専用のCADソフトです。このソフトの最大の特徴はCADデータ(躯体図)を最大限に利用した加工帳作成ですが、通常の図面から読み取る場合でも通り芯寸法と躯体寸法入力によりスピーディーな加工帳作成を可能にしています。



ぜひ、大工道具の1つにこのソフトを加えて
みてください。短時間で正確に高品質な型枠
加工帳が作成できます。業務の効率化により
作業時間の短縮にお役立てください。

Step1>>

躯体図を読み込みます。



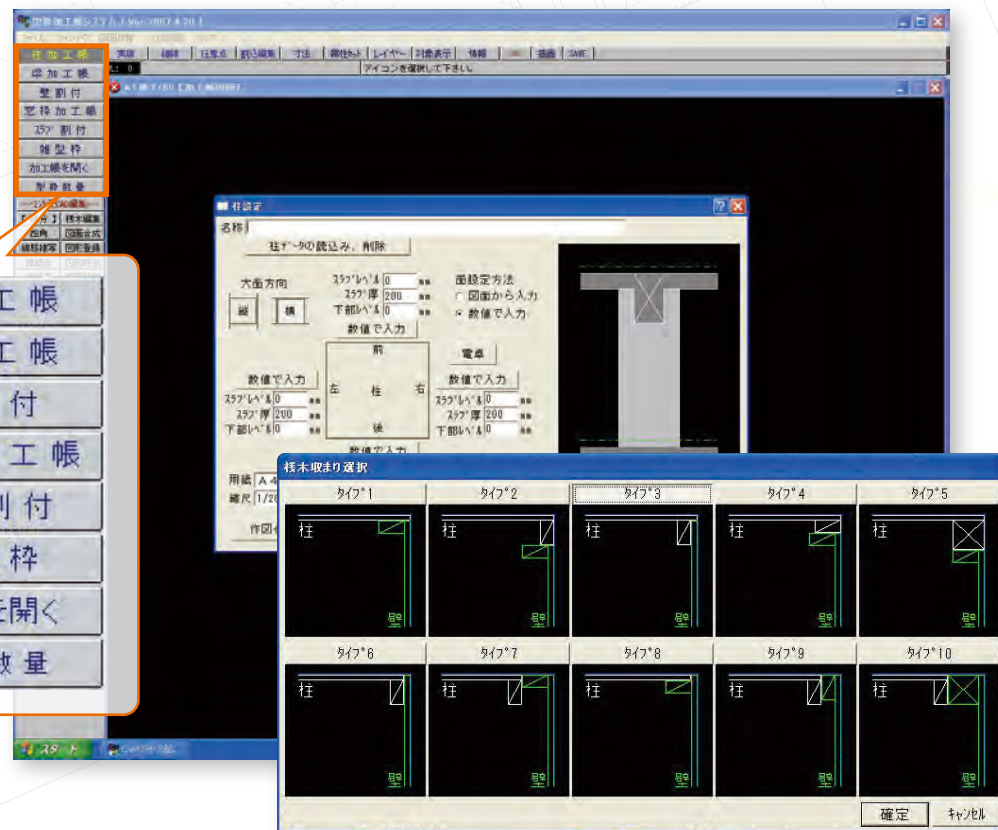
昨今、建設会社ではCALS(図面の電子納品)対応によりコンクリート躯体図は100%CADによる作図へと時代は推移しています。他サブコン分野では、そのデータを有効活用するシステムが確立されています。しかし、残念ながら型枠作成の現場ではそれが生かされていないのが現状です。建設会社では、施工用の躯体データが作成済みですので、CADデータを二次利用して型枠加工帳を作成できる画期的な道具が欲しいとの声に応じて作られた型枠大工業支援システムです。建設業界で使われている多くのCADシステムからのデータ取り込みが可能ですので瞬時に躯体トレースが実現でき型枠加工帳作成時の元データとして再利用できます。

開発の経緯

長年にわたるコンクリート躯体図システム開発から得たノウハウを型枠施工の現場に提供。多くのお客様から熱望されていた加工帳専用システムが完成しました。コンクリート躯体図を知り尽くしたソフト開発会社ならではの専用システムです。躯体組合様のご協力によるシステム監修により現場に直結した機能が反映されています。地域差による図面の表現に関しては全国の型枠業者様からの情報を基に初期設定にて対応を可能としています。

Step2>>

初期設定を行います。



柱加工帳・梁加工帳・窓枠加工帳・壁割付・床割付・雑型枠の中から作成する加工帳メニューを選ぶと対話形式のメニューが画面に表示されます。各部位の取り合い、番付呼称、桧木サイズなどをあらかじめ設定しておくことで貴社のスタイルに適合した加工帳に仕上ることが出来ます。また、数量積算メニューでは作成した部位についての躯体面積をエクセル等の計算ソフトに書き出します。



日本語表示で分かりやすいボタン操作

便利な雑型枠機能

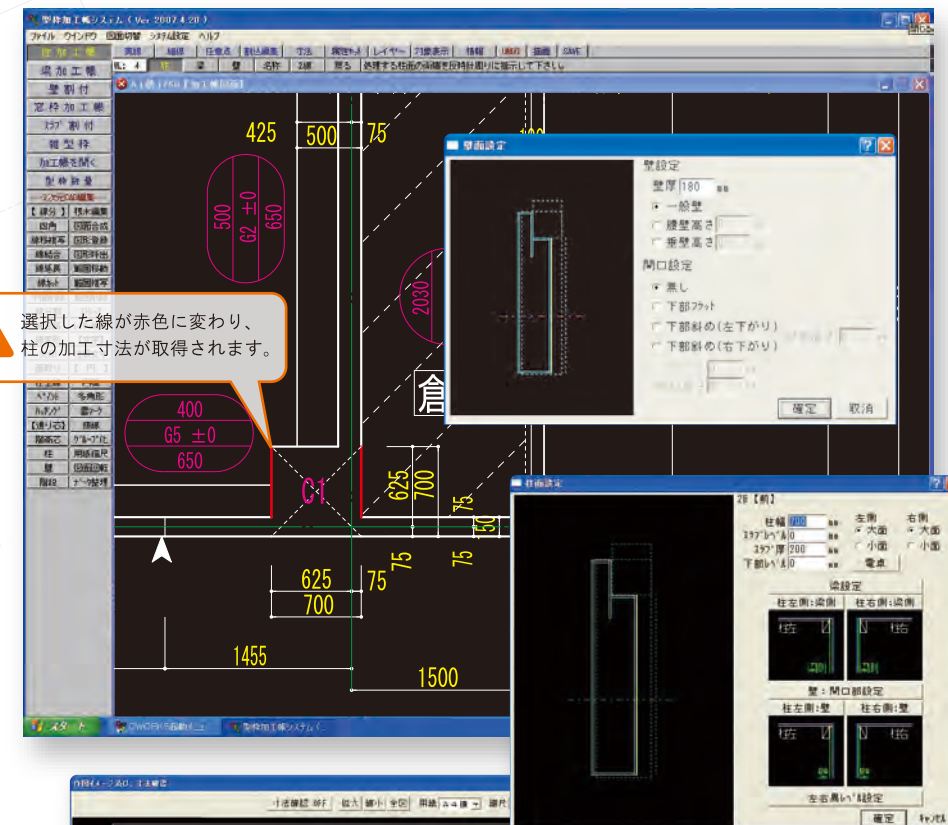
パラベット、基礎などメニューにない部材も雑型枠機能を使って作成することが出来ます。躯体寸法で作成した形状に開口、切欠の設定、大面、小面の切り替えもワンタッチで形状作成が容易です。更に桧木とパネルについてはパターンを選択して割付を可能にするなど豊富な専用機能を用意しております。また、複雑な形状については本格的なCAD機能が用意されているので細部まで対応することができます。

図面データがない場合でもご安心ください

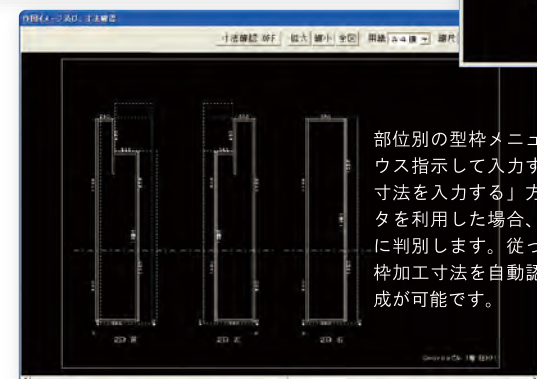
CADによる躯体図データがなくても対話型のナビゲーションにより入力画面で数字を入れることで各部位の加工帳を簡単、スピーディーに作成できます。標準型枠形状が豊富に用意されておりますので大変便利です。コンピューター上の自由な空間で加工帳の作成をお手伝い致します。

Step3

図面のラインをクリックします。

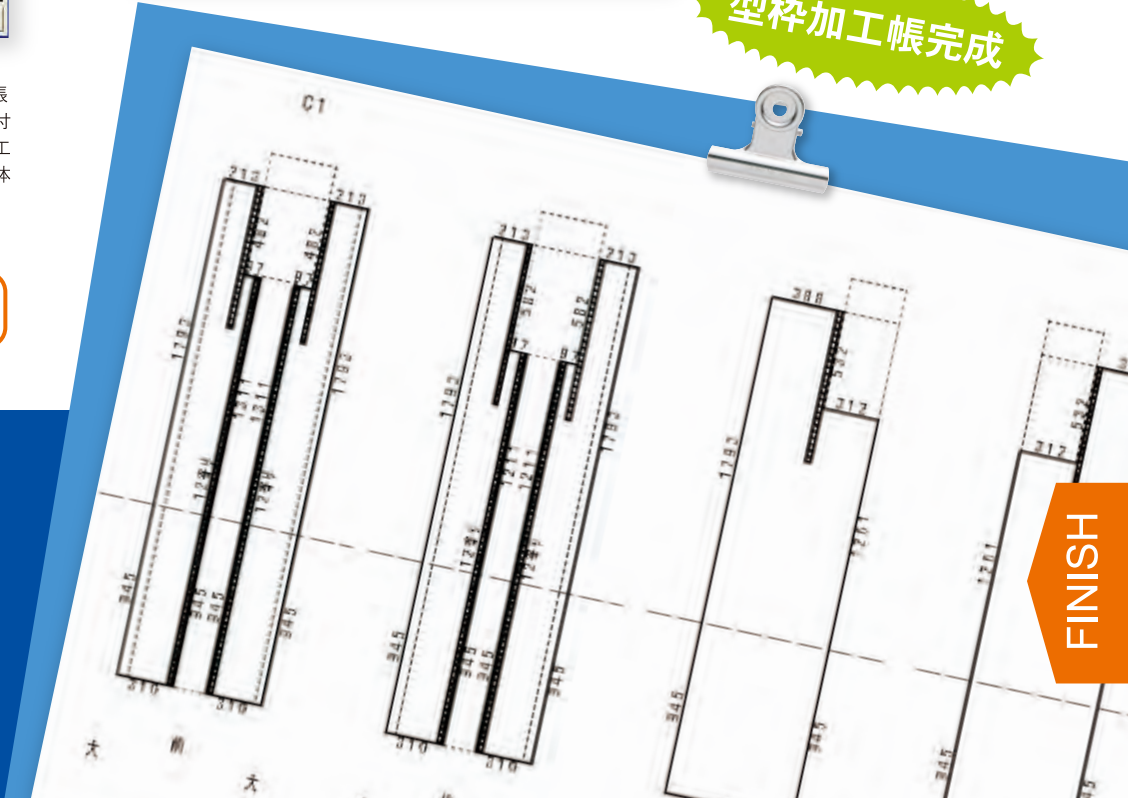


選択した線が赤色に変わり、
柱の加工寸法が取得されます。



部位別の型枠メニューにて、「読み込んだ躯体図の部材線をマウス指示して入力する」あるいは、「図面を見ながら数字で加工寸法を入力する」方法のどちらかを選択できます。躯体図データを利用した場合、画面内の取り合い(柱・梁・壁等)を適切に判別します。従って、図面線分をマウス指示する順番にて型枠加工寸法を自動認識し、簡単かつスピーディーな加工帳作成が可能です。

型枠加工帳完成



FINISH